

# ちよだ 区議会だより

CHIYODA CITY  
ASSEMBLY NEWS



No.271 令和7年1月24日

編集：区議会だより編集委員会 発行：千代田区議会  
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1  
☎03-5211-4297(直通) FAX 03-3288-5920

令和6年  
第4回 定例会

会期：11月13日～12月3日の21日間

## 目次

- 代表質問…………… 2～3面
- 一般質問…………… 4～5面
- 定例会活動報告等…………… 6～8面
- 委員会で取り扱った請願・陳情等… 9～10面
- 令和6年の議会活動から…………… 11面
- 議案の審議結果等…………… 12面



new year greetings 2025

## 新年のご挨拶

千代田区議会議長  
秋谷 こうき



新年明けましておめでとうございます。

区民の皆様には、日頃より区政に対し深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。令和7年の新春を迎え、千代田区議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年夏に開かれましてパリオリンピック・パラリンピック大会は、コロナ禍が収束し、8年ぶりに全競技会場が有観客で開催され、現地での歓声を受けての日本選手団の活躍に日本中が沸き立ちました。また、核兵器廃絶を世界に訴え続けている日本原水爆被害者団体協議会が、日本で2例目となるノーベル平和賞を受賞しました。

一方、昨年1月1日には、石川県能登地方を震源とする震度7の地震が発生し、多くの尊い命が失われました。また、異常気象による猛暑で、夏の平均気温が過去最高タイを記録するとともに、豪雨等により秋田県、山形県、能登半島をはじめ全国で甚大な被害が発生し、より一層危機管理体制

の充実に向けた取組みが必要であることを改めて認識いたしました。

区政においては、こうした自然災害への危機管理対策のほか、子ども・子育て支援、DXの推進、高齢者施策、地域コミュニティの活性化、脱炭素社会の実現等多くの課題がございます。

区議会といたしましては、これら諸課題に対する区民の皆さまの声を的確に区政に反映させ、「誰もが安全に安心して暮らし続けられるまち千代田」の実現に向け、執行機関と連携し、全力を尽くしてまいります。

今年の干支は「巳」です。巳年は、脱皮して生まれ変わる「へび」の習性にあやかり、挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年ともいわれております。新たな挑戦が大きな飛躍につながることで、明るい話題と希望の持てる一年になることを望みますとともに、皆様にとりましてより良い年になりますことを心からお祈り申し上げます。

## 千代田区議員



西岡めぐみ



大坂隆洋



のざわ哲夫



小枝すみ子



えごし雄一



米田かずや



牛尾こうじろう



岩佐りょう子



小野なりこ



池田とものり



はやお恭一



春山あすか



はまもりかおり



白川 司



永田 壮一



入山たけひこ



田中えりか



岩田かずひと



小林たかや



林 則行



桜井ただし



おのでら 亮



富山あゆみ

# Q&A

# 代表質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

## #次世代・都民ファースト・立憲の会 入山 たけひこ



### 樋口区政の総括と令和7年度予算等について

問 ①これまでの区政運営の方針、課題と取組みに対する評価は②基本構想に示す将来像の実現に向け、来年度予算編成の方向性は。

答 ①コロナ禍への対応をスピード感を持って行ってきた一方、その先を見据えた基本構想を策定し将来像を示した②区民の暮らしや幸せ、安心につながる身近な取組みに向け果敢に挑戦していく。

### 地域コミュニティの持続可能性と活性化について

問 ①町会を中心とした地域コミュニティの活性化に向けた今後の取組みは②秋葉原の治安確保のため、積極的な対策が必要では。

答 ①町会個々の実態を踏まえた支援の検討に加え、多様なコミュニティ団体等との継続的な連携を支援②防犯カメラの拡充や警察署との連携強化を図り、安全・安心なまちづくりに取り組んでいく。

### 災害に強いまちづくりとDX技術の活用について

問 ①防災ポータルサイトは認知されてこそ意味がある。周知方法は②大規模敷地の開発時に防災を強化する仕組みを検討しては③地域特性を踏まえ神田地域の良さが感じられるまちづくりが必要。

答 ①既存の周知媒体活用のほか、郵便ポストへの2次元コード掲示も検討②各計画での防災機能強化を新技術等も含め研究・検討③神田駅周辺環境整備懇話会の後継組織を立ち上げ検討を進める。



## 千代田区議会 自由民主党 西岡 めぐみ



### 令和7年度予算編成について

問 ①生産年齢層への支援を厚くすることは少子化対策や経済の低下支えに資するものだが、年収の壁178万円で税控除を行った場合、本区の財源にどの程度影響が出るのか②直接的な経済支援として国が児童手当拡充を実施したが、次世代育成手当の本区独自財源を生産年齢層へ今後どのように予算措置し、還元していくのか。

答 ①試算では約18億円の減収となる。国会議論を注視し必要な対応を実施②子育て中の生産年齢層への支援施策は重要施策の1つであり、区民サービス充実のあり方を来年度予算編成の中で検討。

### 国産クラウド採用検討について

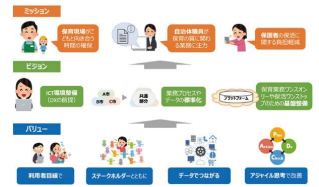
問 本区でのガバメントクラウド移行に伴い、選択肢を米国メガクラウドだけに絞るのではなく、日本国産クラウドの導入検討を。

答 現時点では国産クラウド導入は困難だが、調査・研究していく。

### 東京都版子ども誰でも通園制度

問 子ども家庭庁が制度化を進めている保育DXや、保護者の就労有無にかかわらず子どもを預かる制度を先行実施している区もあり、本区でも未就園児の受入れ体制を整え、制度を先行導入しては。

答 子ども誰でも通園制度の本格実施に向け実施体制等を検討。多様な他者に関わる機会の創出事業も併せて検討していく。



出所: 子ども家庭庁ホームページ

## 千代田区議会自由民主党議員団 桜井 ただし



### 来年度からの千代田区総合防災システムについて

問 ①被害状況を地図上で視覚的に理解できるようになるか②防災訓練や避難所との連携は③災害時の情報伝達がどう変わるのか。

答 ①災害情報を地図へ視覚的に表示して一元管理し、迅速に状況を把握②システムの試作版を活用した訓練の実施や各避難所にタブレット端末を配置して円滑に情報を共有③避難指示のプッシュ型通知等、より多くの区民等へ正確・迅速な情報提供が可能になる。

### 新スポーツセンターの基本計画と早期整備

問 ①基本構想の内容と進捗、整備スケジュールは②利用者ニーズ

はどのようなものがあるか③現在の敷地から拡張できる可能性は。

答 ①多くの方がスポーツを楽しめる施設とすべく年度内を目途に策定、その中で予定も明記②多様なスポーツができる機能等様々③敷地は十分でなく近隣公共施設との連携の可能性も幅広く検討。

### 各小学校がそれぞれに特徴ある整備を行うには

問 麹町小等では児童増対応で様々な部屋が普通教室化され、竣工時の特色が失われている。長期的な視点で整備を進めていくべき。

答 児童増対応のみならず多様な学びを实践するスペースも新規で確保する必要があり、限られた中で優先順位を判断することになる。引き続き教育現場の意見をよく聞きながら取り組んでいく。

千代田区立小学校、幼稚園の建替え推移



出所: 議員本人作成

# Q&A

# 代表質問 (要旨)

議事録は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

## 公明党議員団

えごし 雄一



### 物価高騰対策⇒今後の対策と迅速な給付を

**問** ①現行施策の継続も含め、今後の対策は②国の総合経済対策が決まり次第区も迅速に実施できるよう、可能な限り事前準備が必要では③幅広い世帯への給付等、区独自の物価高騰対策の検討を。

**答** ①レシートを活用した区民生活応援事業を検証し、来年度以降の施策実施に向けた検討を行う②プッシュ型支給やオンライン申請等、速やかな支給に向けて準備を具体に進める③国・都支出金をはじめ特定財源の有効活用は財政運営上の基本。国の重点支援交付金は従前同様に低所得世帯給付金事業への活用を前提に検討。

### 「大人へのがん教育」の推進について

**問** 生徒と保護者が一緒に学習する等、大人もがんについてしっかり学んでいくという意識の啓発、環境づくりが重要。区の見解は。

**答** 公開授業や学習資料の共有等、各校の実態に応じ共に学べる機会の設置、また大学との連携による講座実施等も今後検討する。

### 配電地上機器へのラッピング等の活用について

**問** 道路上の配電地上機器に公共表示や地域の歴史・文化資源のPR表示、児童の絵等、地域や景観に合わせたラッピングを行うことは。

**答** 広告物を道路上に掲載するには様々な調整が必要。他自治体の動向等の情報収集に努め、効率性や有効性等も考慮し検討する。



出所：議員本人提供

## ちよだの声

はまもり かおり



### 区政の振り返り (住宅施策・緑の指標)

**問** ①区に住み続けたい人が住み続けられるように公共住宅や助成年数・支援額の増等、具体的な検討を②環境モデル都市の本区こそヒートアイランド対策の指標「樹冠被覆率」を取り入れては。

**答** ①区民1人当たりの公営住宅戸数は23区平均を大きく上回り、住宅助成も手厚い。現在の水準を維持②国等の動向を踏まえ研究。

### 孤独の現状と解消

**問** ①区全世帯の約50%を占める20～50代のひとり世帯へのケアの検討状況は②町会への参加は孤独解消に重要。イベント参加者の

属性データに基づき町会がマーケティングできるような区の支援を。

**答** ①多様な世代の居場所づくりを実施しており、当該世代・世帯を対象とできるか今後検討②転出入等の多い若年・中年層の単身世帯が地域コミュニティとつながり、参画できる取組みを研究中。

#### 孤独の現状\_千代田区の世帯状況

●ひとり世帯は約6割  
65歳以下のひとり世帯は約5割



出所：千代田区住宅白書(令和6年3月)から議員本人が作成

### 有機給食に向けた検討

**問** ①生産者応援につながる有機給食導入の一步として一定期間部分的にでもオーガニック食材を取り入れては②子どもたちの食への関心を高めるためにも、ホームページ等で食材選定方針の公表を。

**答** ①地域から安定的に購入できない中では活用困難②出荷には厳しい安全基準が適用されており、改めての公表は考えていない。

## 日本維新の会千代田議員団

春山 あすか



### 地方創生において本区が果たすべき役割について

**問** ①区が地方創生で果たすべき役割への考えは②循環経済(サーキュラーエコノミー)や環境再生(リジェネラリティ)な事業等、区の特性を生かし地方創生の契機となる産業を育てていくべき。

**答** ①区と地方で互恵的な取組みが必要と認識②交流の結節点としての役割も踏まえ、地方創生への貢献等も念頭に産業振興を図る。

### エリア単位での環境政策の必要性

**問** 地区・街区単位での循環環境政策の取組みが世界各地で進んでいる。環境政策やデジタル活用の先例的な知見を区内で共有し、他

のエリアでも取り組めるようサポートする必要があるのでは。

**答** 2050ゼロカーボンちよだ等のエリアマネジメントにおける脱炭素の取組みについて、他地域への展開を研究・支援していく。

#### 循環型の経済システム



出所：オランダ政府 From a linear to a circular economy より引用

#### 2025年大阪・関西万博



出所：東大村山頭人教授「気候変動を中心とする環境の問題とまちづくり」講義資料より引用

### 本区の特性を生かした観光政策と効果検証

**問** ①観光政策の効果検証が必要②事業ごとにターゲットを定め、目標を設定すべき③関係人口のポテンシャルや地域特性を生かした本区ならではの観光政策に取り組むことについてどう考えるか。

**答** ①地域活性への寄与度等の指標を踏まえた評価が理想だが、評価実施には組織力強化等が課題②対象により期待する効果は異なるため目標設定のあり方を研究③関係人口に着目し研究していく。



# Q&A

# 一般質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

小林 たかや (自民党)



## 官製談合対策で浮かんだ疑義

**問** 第三者委員会を設置せず有識者会議を設置したことへの区の説明には誤りがある。有識者会議委員の弁護士2名は区の利害関係者であり、第三者ではなく、当会議は第三者委員会としても適切でない。そのため再発防止検討報告書の正当性に疑問が生じている。検証をやり直すべき。

**答** 外部有識者のみで構成された有識者会議は第三者性の高いものとして適切に設置され、専門的知見を生かし公正かつ中立な立場から調査及び提言が行われ、報告書も正当なものと認識し問題はない。

## 不登校対策様々な居場所づくり

**問** ①夜間中学を設置すれば不登校生の新たな居場所になるのでは②専門医を派遣し教育職員等に助言する等、支援の充実には医療との連携を進めていくべき。

**答** ①都内には既にあり、区での設置は考えていない②医療との連携を進めていく。

永田 壮一 (自民)



## マルチスポーツと武道の普及

**問** 生涯スポーツの観点から、選択肢が多いマルチスポーツは健康な生活に重要①区内で自由に運動できる環境が不足している。運動能力低下への改善対策は②多くの種目を気軽に体験できる交流の場として富士見スポーツ・文化クラブの活用を③精神修養にもなる武道を学校や地域で気軽に体験できる環境を作れないか。

**答** ①精緻なデータ収集と分析に努め、来年度に策定する次期スポーツ振興基本計画で方針を明確化②クラブの体験イベント等にマルチスポーツの視点を取り入れ複数種目への参加を促進③民間道場等と連携を図り環境整備を支援するほか、スポーツ振興計画改定の中でも検討していく。



出所:議員本人作成

はやお 恭一 (自民党)



## 総括質疑での区長答弁の真意は

**問** 官製談合防止法違反に関する質疑で、職員を守るべき立場の区長が元職員にさらなる社会的制裁を加えるような内容を答弁した真意は。区長の答弁を求める。

**答** 執行機関側には本人から何の情報もなかったことについて、区長としての率直な思いを答弁した。なお、答弁者は内部で調整し決定しており、本件は区長の承認の上、部長が答弁したもの。

## 前副区長の関与の検証必要性

**問** 元職員の判決文における量刑の理由には当時の副区長の関与があったと解釈できる記載があるが、区は再発防止検討報告書で当時の副区長の関与は確認できなかったとした。判決文との相違点をどう考えているのか。

**答** 上司の指示でなされたとの趣旨の判示ではないため、判決文と報告書に相違はないと認識する。

白川 司 (自民)



## 「詰め込み」教育は本当に悪か

**問** 従来の教育を義務教育の柱にすべき①暗記・暗唱の大切さの認識は②区の学習方針では基本と応用を切り分けているか。

**答** ①基礎的な知識や技能を習得する上では暗記・暗唱・反復・模倣といった繰り返しの学習が大変重要と認識②基本の定着から応用までの学習の流れの中で、適した場面での教材の活用、学習時間や学習量等の適切な配分で区分されると考える。

## マスコミ等から学校を守るには

**問** ①学校運営の自主性を守るために区はどのような支援ができるか②誤った報道には第一報の時点でしっかり対応すべき。

**答** ①学校の自主性は尊重されるべきと認識。生徒へのきめ細かい対応や授業の質の向上等、本来の役割を学校に担ってもらうため、関係機関との調整やマスメディアへの対応は教育委員会が行う②第一報を注視し、しっかりと対応していく。

田中 えりか (国民)



## 区民の手取りを増やす経済対策

**問** 特別区税の歳入決算額は過去最高を更新し続けている。家計の支援や地域経済活性化には、区の豊富な財源を用いたデジタル地域通貨の活用等が効果的では。

**答** 「レシ活ちよだ」等の取り組みでは社会経済状況に応じた柔軟性や事務経費の効率性等に課題があった。柔軟な事業実施にデジタル地域通貨は有効な手段であると認識し、実現に向けて検討していく。

## 所得制限のない公平な家計支援

**問** 物価が高騰し可処分所得が減少する中、所得制限のない一律給付金の再実施を。

**答** 財政負担、その効果等を考慮すると、区単独での実施は難しいと認識している。



出所:議員本人提供

おの でら 亮 (次世代)



## 次世代育成手当に代わる支援策

**問** 本区の地域特性や現在の子育てを取り巻く環境を踏まえ、手当の継続、または同趣旨での新たな支援策を打ち出しては。

**答** 子育てを取り巻く状況は一層厳しくなっている。手当の役割を検証し新たな支援策を予算編成の中で検討する。

## 路上喫煙の罰則と対策の見直し

**問** 外国人観光客増加等で違反件数も増加①過料金額は違反抑制に適切か②過料徴収のキャッシュレス化を③新たな対策は。

**答** ①加熱式たばこの過料処分状況や公衆喫煙所の整備状況を検証し検討②コード決済導入に向け庁内で協議③夜間等の取締りを委託業務で対応できるか検討中。



出所:議員本人作成

# Q&A

# 一般質問 (要旨)

議事録は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

**米田 かずや**

(公明)



## 子育てひろばについて

**問** 既に子育て世帯の重要な支えであり、開設期間の3月以降も継続を望む声が多数ある。代替地も含め事業継続の検討を。

**答** 事業継続に向け実施場所の確保を検討中。当面は近隣公共施設で実施する予定。

## 今後のGIGAスクール構想

**問** ①構想の実現にはハード、ソフト、指導体制の三位一体での推進が必要。今後の方針は②今後の端末更新時には適切な処分が極めて重要だが、具体的な取組みは。

**答** ①教育ダッシュボードの全校展開、目的や特性に応じたアプリ活用、事例共有による教員支援等に取り組む②区職員が立ち会い物理的に破壊する等適切に対応。

出所：千代田区DX戦略にかかる新たな展開(区作成)



**林 則行**

(自民党)



## 区長が実現できなかったことは

**問** 任期前半はコロナ対策、後半は官製談合事件対応の4年間で実現できなかった施策、実現に至らなかった事案と原因は。8万人都市となる本区の課題は何か。

**答** 一定の成果や効果が生じている。行政サービスを充実させていくことが課題。

## 公園・児童遊園等設備方針

**問** 現在、公園づくり基本方針(公園・児童遊園等整備方針)で遊び場の位置づけを検討中に、麹町こどもの広場の更新工事をした緊急性は。整備方針と事業実施の関係について時系列の見解は。

**答** 改修は利便性向上等のため改定を待たずに実施。整備方針は概ね20年後を展望。



**のざわ 哲夫**

(維新)



## 人生会議区条例制定と概念周知

**問** 人生会議を推進する条例を制定しては。社会福祉協議会と連携し、人生会議ACPの普及・啓発を。さらには今よりも積極的に民間・大学・医療機関と連携し、全区民対象の公開講座を開催してはどうか。

**答** 人生会議の有効性は認識しており、講座や都発行の冊子を用いて普及啓発に取り組む。条例は事例研究から始めるが、人生会議の効果的な周知方法を検討。

## 大規模有事の際水と電気の確保

**問** 区内の人工呼吸器・人工透析の利用者について、大規模災害等により水や電気が確保できないと想定される際の対応は。

**答** 有事の対策は各医療施設が都等の支援を受けて行う。在宅の人工呼吸器利用者は区が「災害時個別支援計画」を策定し支援。各医療施設が対処できない事態が生じた際は、国・都と連携し広域搬送の要請等患者の安全を最優先に取り組む。

**牛尾 こうじろう**

(共産党)



## キャッチボールができる広場を

**問** 遊び場事業ではボール遊びはできても、野球ボールでのキャッチボール等はできない。公園の一部や遊び場事業の場所で安全が確保できるなら、時間を区切って「中高生タイム」とし、キャッチボールができるようにする等、前向きに検討を。

**答** 安全管理や一定程度の広さが必要等の課題はあるが、関係する部署で連携し、子どもの遊び場・居場所づくり全体を検討の中で実現が可能か検証していく。

## 子どもの入院給食費の無償化を

**問** 入院時の食事は治療の一環であり、その費用はまさに医療費である。18歳までの入院食療養費の無償化を求める。

**答** 区は高校生までを対象に所得制限なしで入院・通院費用を助成する等、子育て世帯の経済的負担軽減に総合的な支援を行っているが、入院時食療養費の助成については、必要性等を研究していく。

**大坂 隆洋**

(自民党)



## ちよだスマートスクール

**問** ①1人1台のタブレット端末整備から4年、その成果と課題は②整備されたICT環境を活用しどのような教育を行うのか。

**答** ①子どもたちのICTスキルは年々向上しており、教員のICTを活用した指導力も国の平均を大きく上回っている。課題は個別最適な学びの充実や情報モラルの意識向上②ICTを効果的に活用し子ども自身が主体的に学びを進められるよう取り組む。

## 千代田保健所の課題

**問** ①次のパンデミックや災害に向けた課題は②妊娠期から子育て期まで切れ目なく相談支援を行うための「こども家庭センター」の設置をどのように進めるのか。

**答** ①医療救護活動拠点がより機動的になるようDXも含めた機能整備が必要②人員確保等が必要。当面は児童福祉と母子保健の機能連携による整備を検討。引き続きセンターの早期設置に向け取り組む。

**岩田 かずひと**

(次世代)



## 電動キックボード対策について

**問** 利用者増に伴い交通違反も増加し歩行者にとって危険な状態。諸外国は規制の動きがあるが、区は何も対策しないのか。

**答** 利用者の交通ルール等の周知徹底が重要。現在、国や都、地域住民等が参加する協議会の中で既に検討を進めている。

## 学士会館保存に伴う再開発

**問** 区民の共有財産である区道を廃止するならば、区民の意見を聞き、区民のために活用すべき。近隣住民の意見も聞かず再開発し、一民間事業者を利するためだけの本計画は、民間事業者に対する利益供与や区民への背信行為ではないか。

**答** 学士会館の整備は市街地再開発事業ではない。文化的価値のある建物を都市計画道路の制限内でどう保存活用できるか建物所有者が長年検討してきたもので、意義ある取組み。整備計画等の詳細は条例に基づき事業者が近隣へ説明する。

# 定例会 活動報告

常任委員会では、区長提出議案12件を審査しました。議案の審査経過をご紹介します。なお、審議結果は12ページをご覧ください。

## 常任委員会

### 企画総務委員会

議案10件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

〔**仮称**〕**四番町公共施設新築工事関係の一部変更契約の4件**は、いずれも、令和2年第1回区議会定例会において議決した工事請負契約について、物価等の変動に基づくスライド条項の適用、時間外労働の上限規制による工期延長、施工方法の一部変更等による経費増のため、契約変更するものです。

#### 〈審査経過〉

近年、公共工事の設計労務単価の上昇が続いているが、来年度も同様に上昇が見込まれるところ、国からは労務単価の上昇分を契約の中で見るよう通知が届いていること。引き続き、労務単価の状況を把握しながら契約変更について適正に行いたいと考えていること等が明らかになりました。

〔**二七通り東地区歩道拡幅工事請負契約の一部変更について**〕は、令和5年第3回区議会定例会において議決した工事請負契約について、交通誘導員の追加等による経費増のため、契約変更するものです。

#### 〈審査経過〉

主な変更内容と変更金額の内訳は、交通誘導員増による増額として約3,300万円、雨水桝及び取付管の箇所変更等による減額として約150万円であり、交通誘導員は昼間工事で10名、夜間工事で702名の合計712名増員すること等が明らかになりました。

その他、「**区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例**」等5件を審査しました。

### 文教福祉委員会

議案1件の審査経過は以下のとおりです。

〔**幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例**〕は、幼稚園教育職員の給与につき、本年の特別区人事委員会による報告及び勧告を踏まえ、公民較差2.89%の解消に伴い、初任給及び若年層に重点を置きつつ、全ての級及び号給で、給料月額の上上げを行うとともに、期末手当及び勤勉手当の支給月数を合計して0.2月分、暫定再任用及び定年前再任用短時間勤務職員については0.1月分を引き上げるほか、扶養手当に関し、段階的に配偶者またはパートナーシップ関係の相手方に係る手当を廃止し、それによる原資を用いて、子に係る手当額を引き上げるものです。

#### 〈審査経過〉

給料月額の上上げにおいて、年齢や職層等による上がり幅の差異が生じることに対して、職員労働組合からの意見はなかったが、再任用職員の一時金の支給月数を常勤職員等と同一にするよう要望があったこと。扶養手当の見直しに関して、子に係る手当は引き上げられる一方、配偶者等の手当額は段階的に減額されていくことの主な要因としては、民間における見直しや共働き世帯の増加が挙げられること等が明らかになりました。

その他、令和6年度の学力調査や千代田区低所得世帯に対する価格高騰特別支援給付金支給事業の支給状況、区民歯科健診ペーパーレス化の実証実験等について報告がありました。



### 環境まちづくり委員会

議案1件の審査経過は以下のとおりです。

〔**特別区道の路線の廃止について**〕は、神田錦町において、都市計画道路用地確保と国の登録有形文化財である学士会館の一部保存のため、道路法に基づき特別区道千第836号線を路線廃止するものです。

#### 〈審査経過〉

廃道後、従前の道路区域面積約571㎡を〔仮称〕千代田区神田錦町三丁目計画における北西・南東広場に分けて付け替えること。昨年事業者が当該区道の交通量調査を行い、廃道後も交通への影響が少ないことが検証され、警視庁との協議も終了していること。区の広場は公開空地と併せて設置されるが、財産は各所有者が管理し、維持は協定締結後、事業者側が一体的に管理する予定であること。行政財産の広場として管理するが、行政目的がなくなれば普通財産として売却可能であること等が明らかになりました。

#### 〈討論〉

##### 【反対の意見】

区民の共有財産である区道を廃道し、わざわざ事業者のみを利するような案を丸のみして、使い勝手のよい1つの大きな広場を使いづらい小さな2つの広場にすることに反対する。 【岩田】

文化財として質の高い曳家保存になるのか、周辺住民の生活権を侵害しないために全力で取り組んでいるのか確認が持てない。交渉から意思形成過程まで見える化された中での議案でないため反対する。 【小枝】

##### 【賛成の意見】

この議案は、区道を廃止することで地域の整備計画をより効率的、効果的に行うもので、民意が反映されていないとの意見もあったが、近隣説明会や学士会の集約に沿って計画されているため賛成する。 【桜井】



# 定例会活動報告

## 特別委員会

### デジタル・トランスフォーメーション特別委員会

千代田区DX戦略の改定について、これまでも定期的に報告を受けてきましたが、今回、改定の素案がまとまり、現在検討している改定の概要、課題と対応、戦略のミッションと基本的な考え方、重点方針等、これまでの振り返りも含めて、詳細の説明がありました。

質疑の中で、令和4年度からデジタル化関連経費として約140億円かかったが、区民の利便性向上として約100のオンライン手続きが可能となったことや、職員の生産性向上としてAI等により約7,600時間、業務の効率化が図られたことといった成果があったこと等を確認しました。

その他、「デジタル活用提案制度の進捗状況」、「ガバメントクラウド早期移行団体検証事業への採択」に関する報告がありました。

### 公共施設調査・整備特別委員会

和泉小学校・いずみこども園等施設と和泉公園との一体的整備について報告がありました。

都市計画公園である和泉公園との換地・一体的整備のためには都市計画変更手続きが必要なため、公園も含めて全体の機能が向上するよう、完成後の一体的利用も含めた整備の方向性について地域と整理・検討を行っていること。近隣の旧和泉町ポンプ所跡地の活用検討も併せて行っていること。来年度の整備構想策定に向け、本年度中に3回の検討会を予定していること等の説明がありました。

質疑の中で、災害時に避難所となる体育館を地上に置くのか、地下に置くのかについては、防災面とともに工事期間にも大きく影響するため、早い段階で整理する必要があること等を確認しました。

### 文化継承・コミュニティ活性化特別委員会

令和5年12月と令和6年7月に開催された2つの勉強会の集約のため、委員間で意見交換等を行いました。

「神保町、本のまちの継承」については、文化継承を主軸としたマクロ的な視点で議論を進めること。本エリアにおける駐車場地域ルール適用については来年度以降に調査が進められること。エリアマネジメント団体はあくまでまちの将来像を実現するための手段であること等が確認されました。

「震災101年と桜の継承」については、区の桜について冊子等を作成すべき、神田地域にも桜を増やしていくべき等の意見がありました。

次回以降は、今回提案された集約案をさらに深めていくことが確認されました。

### 契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会

契約にかかる不正行為等再発防止策の調査を進めるに当たり、委員が要求した資料について、区から報告がありました。

職員アンケートデータは、約70項目、308人分の情報を蓄積したものであり、公表しているアンケート集計結果以外の集計記録はないこと。アンケートは、職員にうわさや伝聞ではなく責任をもって回答してほしいこと。その後のヒアリングにもつなげたいことから記名式としたこと等を確認しました。

また、今後の進め方に当たっては、これまで議論のあった点を委員会としてまとめた「論点チェックリスト」により論点を共有するとともに、今後取り組むべき事項を確認しました。

### 議会を傍聴してみませんか

本会議や常任委員会、議会運営委員会、特別委員会は、どなたでも傍聴できます。

区議会ホームページで日程をご確認の上、区役所8階の議場傍聴席、委員会室へお越しください。

取材等で撮影や録音をご希望の場合は申請が必要です。開会前に時間の余裕をもって区役所7階の区議会事務局で申請をお済ませください。



### 議会の傍聴はインターネットでも!

#### インターネット中継

千代田区議会ホームページの「インターネット中継」で本会議・委員会等の生中継及び録画映像の視聴が可能です。下の2次元コードや区議会ホームページからご覧ください。



#### 文字配信

インターネット中継の音声聞こえづらい方のために、本会議の内容を文字配信しています。右の2次元コードや区議会ホームページからご覧ください。



# 本会議における討論 (要旨)

議事録は  
こちらから



※全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

- ・千代田区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例
- ・千代田区長及び副区長の給与及び旅費条例の一部を改正する条例
- ・千代田区教育委員会教育長の給与及び旅費並びに勤務に関する条例の一部を改正する条例

可決

討論の録画映像は  
こちらから



## 【反対の意見】

本議案は特別職報酬等審議会の答申を反映したもののとはいえ、国民の負担が増加し生活が苦しい中で報酬等の増額は「ぜひ上げてほしい」と言われるまで改革を推進した上で行うことが望ましい。政治とお金の問題に対する不信感を払拭し自らを厳しく律することが区民の信頼回復につながるため、議員自身が区民目線で率先して報酬を削減し、区民生活の負担軽減に努めるべきであり、本議案に反対する。

【春山】

元々高額な特別職の報酬は区職員に連動すべきではない。過去の区職員の月例給引下げの際には連動しなかったのに、引上げだけ連動させる道理はない。物価高騰の影響は区民の方が大きいにもかかわらず、区は国保料、介護保険料、後期高齢者医療保険料を引き上げた。また官製談合等の不祥事で区民に怒りが広がる中、特別職の報酬引上げは住民理解を得られるものではない。よって本議案に反対する。 【牛尾】

## 【賛成の意見】

特別職報酬等審議会は4回にわたり多様なメンバーのもと慎重な検討が行われた。都心に位置する本区の地域特性を踏まえた対応が議員や特別職には求められる。なり手の固定化を防ぎ、職務の重要性和責任の重さを考慮して報酬を適正に設定し円滑な区政運営に寄与すべきである。なお、議員定数や政務活動費の削減に向け議論を進め、議会費総額での削減に努めるべきである。よって本議案に賛成する。 【おのでら】

本区は日本の中核として独自の地域特性を有し、区民だけでなく事業者の抱える多様な課題にも対応する必要がある。行政には相応の見識や判断能力が求められる。議会においても人員確保の観点から景気動向に合わせた適正な報酬引上げは妥当であり、同時に効率化や改革を進めていくことが求められる。また、本議案は区報酬等審議会で慎重な議論を経て提案されたものである。よって本議案に賛成する。

【白川】

## 特別区道の路線の廃止について

可決

討論の録画映像は  
こちらから



## 【反対の意見】

有形文化財である学士会館の外観を保存することは重要である一方、そのための区道廃止には住民の間でも様々な意見があり、地域住民への説明や理解が不足していると計画の再考を求める陳情書も提出されている。そのような中で本案を議決すれば住民の区道廃止への理解促進に困難が生じかねない。区道は区民共有の財産であり、区には住民の十分な理解を得るよう努力することを求め、本議案に反対する。 【牛尾】

歴史と伝統のある学士会館の旧館が曳家保存されることは区民にとっても喜ばしいが、住民への影響が大きいにも関わらず十分な説明が行われたとは言えず、一部の職員の判断で重要な決定が行われ意思決定プロセスも不適切である。また経済的・利用価値が十分担保されるか確認が持てない。本当に良い形で文化財が保存されるのか検討が不十分であり議会として見過ごせないため、本議案に反対する。 【はまもり】

## 【賛成の意見】

本議案は学士会館旧館を曳家保存するための共同開発において区道廃止分の土地を区の広場とし、公開空地と併せて整備するためのもの。今計画では区道の廃止がなければ建物の保存は叶わず、こうした手法は地域の価値を継続・向上させることから今後の再開発でも活用されるべき。区は委員会集約をしっかりと受け止め、学士会館旧館が今後も地域のシンボルとなり続けることを期待し、本議案に賛成する。 【大坂】

今回の区道廃止は都市計画道路の用地確保と学士会館旧館の曳家保存を目的としている。従前の区域面積を2つの広場に付け替えることで周辺の建物との調和を図り、建物の高さを抑え、地域住民の回遊性向上も期待できる。学びの地区を象徴する歴史的な景観資源である学士会館旧館の保存は、神田警察通り周辺まちづくり方針の目標である「つなぐまち神田」の実現に欠かせない。よって本議案に賛成する。 【入山】





## 令和6年第4回定例会 会期日程 (会期:11月13日～12月3日の21日間)

月/日	本会議・委員会関連等日程
11/13	議会運営委員会
	本会議(会期の決定・区長招集挨拶等)
14	議会運営委員会
20	議会運営委員会
21	本会議(代表質問・一般質問)
22	本会議(一般質問・議案の付託)
25	企画総務委員会
	文教福祉委員会
	環境まちづくり委員会
26	デジタル・トランスフォーメーション特別委員会
	公共施設調査・整備特別委員会

月/日	本会議・委員会関連等日程
27	文化継承・コミュニティ活性化特別委員会
	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会
28	議会運営委員会
	本会議(議案の付託)
29	議会運営委員会
	本会議(議案の議決)
	企画総務委員会
	文教福祉委員会
12/2	議会運営委員会
	環境まちづくり委員会
3	議会運営委員会
	本会議(議案の議決等)



## 10月～11月の主な活動 (10月18日～11月12日)

月/日	日程
10/25	議会運営委員会
11/1	企画総務委員会
	文教福祉委員会
5	環境まちづくり委員会

月/日	日程
6	〈令和6年第4回定例会告示日〉
	議会運営委員会
12	議会運営委員会



## 委員会で取り扱った請願・陳情 (10月18日～12月3日)

詳細は、区議会ホームページでご覧になれます。



請願・陳情名(受付順に掲載)	付託・送付委員会	審査状況 (令和6年12月3日時点)
外神田一丁目再開発のエリア内の区有施設の情報共有に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発提案に関し事業者と地域住民間の調整を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ本社跡地の再開発に伴う二番町地区計画変更に関連し、区議会及び都市計画審議会において住民・事業者双方からの直接意見聴取等を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ本社跡地再開発に伴う二番町地区地区計画変更に関連して区議会及び都市計画審議会の速やかな審議と反対住民の審議遅延行為に毅然とした対応を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
陳情書「二番町日本テレビ本社跡地再開発案に関して、地域住民の意見を出来る限り正確に把握していただきたいこと」について。	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区地区計画の変更について「陳情書」	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発の意思決定プロセスに対する陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区計画変更に関する影響調査実施に関する陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発案に対する民意の把握を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
千代田清掃事務所及び千代田万世会館の機能更新等に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発による地域活性化を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発の直近の事業計画案を示すよう求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
(1)二番町地区地区計画変更案に対し実施された都市計画法16条及び17条意見書の集計・報告の正確さと公平さに関する調査、並びに(2)今後の再度実施される16条・17条に基づく意見書における募集手続き及び集計・報告の正確性と公正さを求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発について、建築条例審査前に公共施設である清掃事務所について区民から意見を聞き大方の区民意見を取り入れることを求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
千代田区二番町地区計画変更に対する区議会環境まちづくり委員会並びに都市計画審議会の委員による充分なる検証実施の陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区地区計画の変更に関して、住民への詳細説明及び都市計画法第16条第1項の公聴会の開催を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区地区計画の変更に係る説明会及び意見書の取り扱い方に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査



## 委員会で取り扱った請願・陳情(10月18日~12月3日)

請願・陳情名(受付順に掲載)	付託・送付委員会	審査状況 (令和6年12月3日時点)
二番町地区計画の変更について、広く番町・廻町地域の地域住民を対象とする説明会を至急開催することを求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区地区計画の早期変更を要望する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区地区計画変更においてサイレントマジョリティである子育て世代の意見を聞き、未来の子供たちのための前向きな議論を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区計画早期変更に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
教育環境を守る要望書を区議会で受け止め、慎重に審議を進めること求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
都市計画法第17条に基づく「二番町地区地区計画の変更に係る説明会」および公告縦覧の実施前に資料修正・追加を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
「都市計画法第17条に基づく『二番町地区地区計画の変更に係る説明会』および公告縦覧の実施前に資料修正・追加を求める陳情(送付5-54)」に関する追加の陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
都市計画法第17条に基づく二番町地区地区計画の変更に係る意見募集に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
神田警察通りⅡ期工事の一時中断を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
外神田一丁目計画について手続きの調査を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
百条委員会の設置を求める陳情	議会運営委員会	継続審査
工事契約に関する議員の関与について真相解明を求める陳情書	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会 (議会運営委員会から送付替え)	継続審査
不祥事に関する迅速な状況把握と再発防止に関する説明、区民をはじめ多様な人が話し合っ決めてまちづくりの実現を求める陳情	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会 (議会運営委員会から送付替え)	継続審査
東京都市計画地区計画 二番町地区地区計画(変更)に関する意見書についての調査と提出のやり直しを求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
神田警察通りⅡ期工事に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
神田警察通りⅡ期工事の一時中断を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
神田警察通りⅡ期工事の一時中断を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
泥沼にはまった千代田区を助けるための調査をお願いする陳情	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会 (議会運営委員会から送付替え)	継続審査
区が瑕疵のない真実を報告するよう指導を求める陳情書	議会運営委員会	審査終了
神田警察通り道路整備工事、2期工事の中断と整備内容の変更を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
神田警察署通りの街路樹を守る会のメンバーに対する仮処分の申し立て件についての陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
千代田区議会議員政治倫理条例の制定を求める陳情	契約にかかる不正行為等再発防止特別委員会	継続審査
千代田区都市計画審議会における「二番町地区地区計画の変更」の採決の法的問題点の確認を議会から区に求めていただく陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
学士会館再開発計画において近隣住民と実のある話し合いの場を求める陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
異議申し立て中の神田警察通りイチョウ伐採についての陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
千代田区「道路の移動等円滑化の基準」の歩道の有効幅員について、東京都と同様、附則に「やむを得ない場合」の経過措置を設けることを求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
都市計画審議会による「二番町地区地区計画の変更」の附帯決議の優先事項の確認と、実効性ある実施を議会から区に求めていただく陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
特別区道千第836号の廃止に伴う陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
神田警察通り沿道整備推進協議会の委員を多様性と男女共同参画の視点から早急に見直すことを求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
自転車道と歩道拡幅工事について4期、5期を早期に開始して下さい。	環境まちづくり委員会	継続審査
学士会館の保存活用事業及び附帯事業を速やかに進めていただくための陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
千代田区議会議員の定数・報酬・政務活動費の削減を求める陳情(其ノ二)	議会運営委員会	審査終了
二番町地区計画附帯決議の実行についての陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
「二番町地区地区計画の変更」の附帯決議の「全ての関係者が」話し合える場づくりの開催を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
安全で快適な千代田区の生活環境の整備に関する条例に関する陳情	企画総務委員会	審査終了
神田警察通りの街路樹に関わる経緯の再整理と代替案を提案する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
公共の場所における客引き行為等の防止に関する条例に関する陳情	企画総務委員会	審査終了
千代田区独自の宿泊税の導入を求める陳情書	企画総務委員会	審査終了
特別区道千第836号の廃止及び新設広場についての疑問と懸念に関する陳情	環境まちづくり委員会	審査終了
障害者、障害児に対する日常生活用具認定に関する陳情	文教福祉委員会	審査終了

# 令和6年の議会活動から

## 請願・陳情

### (1) 請願受付・取扱件数

受付件数	採択	不採択	継続審査	審査未了	取下げ	取扱い未定等
3	0	1	0	0	2	0

### (2) 陳情受付・取扱件数

受付件数	委員会に送付	委員会に参考送付	審査になじまない	取下げ(送付前)	取扱い未定等
52	47	0	4	0	1

### (3) 送付陳情の審査内容等

#### ① 委員会に送付

受付件数	趣旨に添った取扱いをすべき	趣旨に添いがたい	引き続き審査していく	その他の取扱い	取下げ(送付後)	取扱い未定等
73	2	0	46	23	0	2

※令和5年から審査していたもの26件を含む

#### ② 委員会に参考送付

受付件数	趣旨に添った取扱いをすべき	趣旨に添いがたい	引き続き審査していく	その他の取扱い	取下げ(送付後)	取扱い未定等
2	0	0	1	1	0	0

※令和5年から審査していたもの2件を含む

## 本会議別議決件数

項目	区長提出議案	委員会提出議案	議員提出議案	請願	報告
第1回定例会	23	0	4	1	1
第1回臨時会	2	0	0	0	0
第2回定例会	12	0	2	0	3
第3回定例会	4	0	1	0	5
第4回定例会	12	0	0	0	0
合計	53	0	7	1	9

## 他議会等から千代田区への視察状況

実施件数 23件  
視察人数 139人(20議会)

視察事項	件数	人数
千代田図書館について	3件	30人
ウォークアブルなまちづくりについて	3件	23人
ペロブスカイト太陽電池を用いた建材一体型太陽光発電の実証実験について	3件	3人
千代田区立九段中等教育学校について	2件	18人
路上喫煙防止対策等について	2件	10人
飼い主のいない猫への取組みについて	2件	8人
広報の取組みについて	1件	10人
先進的なICTの活用について	1件	10人

## 千代田区議会情報公開制度実施状況

### (1) 請求種類別請求件数

	請求件数	請求内容			
		本会議関係	委員会関係	政務活動費関係	その他
公文書開示請求	1	0	0	1	0
情報提供請求	0	0	0	0	0
計	1	0	0	1	0

### (2) 個人、法人別請求件数(住所・所在地内訳)

		住所又は所在地				合計
		千代田区内	都内(千代田区を除く)	都外	国外	
公文書開示請求	個人	0	0	0	0	0
	法人等団体	0	1	0	0	1
	計	0	1	0	0	1
情報提供請求	個人	0	0	0	0	0
	法人等団体	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0

### (3) 請求方法別請求者数内訳

	来庁	郵送	ファクシミリ	電子メール	合計
公文書開示請求	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)
情報提供請求	0	0	0	0	0

※公文書開示請求欄の( )内は情報提供扱いとしたものの件数(内数)

### (4) 開示等の処理状況内訳

	開示	一部開示	非開示	不存在	合計
公文書開示請求	0(0)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)
情報提供請求	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

※( )内は自己情報の件数(内数)

### (5) 審査請求件数

審査請求	審査会に聴取
0	0

### (6) 審査会の聴取結果件数

原処分	一部妥当	妥当でない	審査中	合計
0	0	0	0	0





# 議案の審議結果等 (令和6年第4回定例会)

可(可決) 否(否決)

○(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席) 除(除斥)

議員名等 ※議員名の下端は、会派名略称	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日		
						西岡めぐみ	大坂隆洋	のざわ哲夫	小枝すみ子	えごし雄一	米田かずや	牛尾こうじろう	岩佐りょう子	小野なりこ	池田ともり	はやお恭一	春山あすか	はまもりかおり	白川司	永田壮一	入山たけひこ	田中えりか	岩田かずひと	小林たかや	林則行	欠員	桜井ただし	秋谷こうき	おのであら	富山あゆみ			
区長提出議案	(仮称)四番町公共施設新築工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/3	
	(仮称)四番町公共施設新築電気設備工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/3	
	(仮称)四番町公共施設新築空調設備工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/3	
	(仮称)四番町公共施設新築給排水衛生設備工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/3	
	二七通り東地区歩道拡幅工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/3	
	特別区道の路線の廃止について	24	23	19	4	可	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	12/3	
	千代田区議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	24	23	17	6	可	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	11/29	
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/29
	千代田区長及び副区長の給与及び旅費条例の一部を改正する条例	24	23	17	6	可	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	11/29
	千代田区教育委員会教育長の給与及び旅費並びに勤務に関する条例の一部を改正する条例	24	23	17	6	可	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	11/29
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/29	
幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11/29	

◆千代田区議会議員 条例定数25名 現員数24名  
 ◇会派名 #次世代・都民ファースト・立憲の会(次世代)/千代田区議会 自由民主党(自民党)  
 千代田区議会自由民主党議員団(自民)/公明党議員団(公明)/ちよだの声(声)  
 日本維新の会千代田議員団(維新)/日本共産党(共産党)/国民民主党(国民)



### 令和7年第1回定例会の主な日程

2/19(水)	告示日
2/26(水)	招集日
3/5(水)	代表・一般質問
3/6(木)	一般質問

※日程は変更となる場合があります  
 ※詳細は区議会ホームページをご覧ください

### 区議会だより編集委員会の構成

◎委員長 ○副委員長

◎岩佐 りょう子(次世代)	牛尾 こうじろう(共産党)
○富山 あゆみ(次世代)	はまもり かおり(声)
西岡 めぐみ(自民党)	白川 司(自民)
のざわ 哲夫(維新)	田中 えりか(国民)
えごし 雄一(公明)	

※音声版(CD)、点字版も作成しています。区内在住でご希望の方は、区議会事務局 ☎03-5211-4297(直通)までご連絡ください。区議会だよりは区議会ホームページでもご覧になれます。また、区議会の最新情報をお届けする「区議会公式X(旧Twitter)」も発信していますのでぜひご利用ください。

ホームページアドレス  
<https://gikai-chiyoda-tokyo.jp>

メールアドレス  
[kugikai@city.chiyoda.lg.jp](mailto:kugikai@city.chiyoda.lg.jp)

公式X(旧Twitter)  
 @Chiyoda\_Kugikai